

日野川をきれいにしました

七月一日、河川愛護月間の行事の一つとして日野川一斉清掃が実施され、参加の呼びかけに集まった住民ボランティアが清掃活動に汗を流しました。小雨が降りしきる中、参加者はごみ袋を片手に伯耆橋西詰付近から八幡橋付近までの日野川堤防を見て回り、空き缶やたばこの吸殻などを拾い美化に努めていました。



▲少ないゴミに安心

岸本小学校が全国大会に出場

七月一日、琴浦町の町総合体育館で第三十八回交通安全子ども自転車県大会が開催され、岸本小学校が団体で見事に優勝を飾りました。同校は、七月三十一日と八月一日に東京で開催される全国大会に鳥取県代表として出場します。

この大会は、鳥取県交通安全協会が交通安全教育の一環として小学生に交通ルールとマナーを正しく身につけさせ、習慣化していくことで交通事故を防止しようというものです。この日、各地区大会を勝ち抜いた十チームが出場し、自転車交通安全に関する学科と実技テスト（安全走行・技能走行）で得点を競い合いました。



藤原涼雅・中西晃平・渡部将平
小谷凌希（主将）・秦 昂平・吉持良佑

若者の職業相談承ります

七月四日、「よなご若者仕事ぶらざ」のスタッフの本庁舎に一日相談窓口を開設し、若年者等を対象とした就職相談会が開催されました。

「よなご若者仕事ぶらざ」はJR米子駅前が開設した若年層に対する職業支援のための施設。この日は、地域における若年者への就業支援の機会を提供するため同施設のスタッフにより職業相談やパソコンを使用した適職診断、就業支援サービスなどの説明が行われました。訪れた相談者はスタッフの助言に熱心に耳を傾けていました。



▲相談者に就職のアドバイス

土砂災害に対する防災訓練

六月二十三日、土砂災害に対する全国統一防災訓練にあわせて、末鎌地区でも防災訓練が実施されました。伯耆町消防団第三分団や末鎌地区の住民が参加し、土砂災害に対する意識を高めました。

「梅雨前線の活動が活発化し、大雨により土砂災害警戒情報が発表された」との想定で訓練を開始。防災無線を通じて避難勧告が発令され、第三分団の誘導に従い地元住民が整然と公民館に避難しました。参加者は、国土交通省日野川河川事務所から応援出動した照明車の説明を受けたあと啓発ビデオを鑑賞し、砂防ボランティアの方から土砂災害についての話や土砂災害に対する理解と防災意識の高揚を図りました。



▲説明を受ける消防団第3分団と末鎌地区の住民

第3回伯耆町

野球大会(溝口地域大会)開催

六月十七日、総合スポーツ公園野球場で溝口地域の伯耆町野球大会が行われました。溝口地域から複数の集落で組織された七チームが参加し白球を追いかけ汗を流しました。結果は次のとおりです。

- 優勝** 溝口三組（船越、福吉、福島、三部）
- 準優勝** 溝口二組（間地、二部、焼杉、福居）
- 第三位** 溝口四組 溝口一、溝口二、溝口三、溝口文教 溝口一組（畑池、福岡）
- 最優秀選手賞** 三島浩毅（溝口三組）
- 敢闘賞** 忠田誠司（溝口二組）
- 打撃賞** 宮崎 尊（溝口三組）



▲町長の始球式でプレイボール

第2回小野小町

どろんこソフトバレーボール大会開催

六月十日、小町集落の水田で、第二回小野小町どろんこソフトバレーボール大会が開催されました。この日は、曇天の肌寒い一日でしたが、小町集落や町内の自衛消防団や事業所、小町集落と交流のある鳥取大学医学部など町内外から九チームが集まり、熱戦を繰り広げました。ボールを追いかけ泥まみれの選手たちに、会場から大きな声援が飛んでいました。



▲どろんこ姿の選手たち